

GMB REPORT

株主の皆様へ

TO SHAREHOLDERS

中期経営計画の達成に向けて、グローバル展開を加速します。



代表取締役会長
松岡 信夫



代表取締役社長
阪口 有一

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。本年3月の東日本大震災により、被災されました株主の皆様には心からお見舞い申し上げます。

ここに、第50期(2011年4月1日～2012年3月31日)上半期の中間報告書をお届けいたします。当期の上半期における経済状況は、東日本大震災後の停滞から脱し、回復途上にあります。急激な円高の進行や海外景気の先行きに対して不安感が広がっております。海外においても、欧州諸国の財政問題や中国のインフレ懸念、欧米景気の減速など不透明な状況が続いております。また、自動車業界においては、東日本大震災の影響による生産の停滞から回復するとともに、新興国を中心として海外需要の拡大傾向が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、引き続き新車用部品・補修用部品の両市場において販売強化に努め、主に韓国や欧州の新車用部品市場における需要の拡大に対応して生産体制を増強してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が24,009百万円(前年同四半期比9.5%増)となり、営業利益は1,961百万円(同19.2%増)、四半期純利益は830百万円(同4.2%増)となりました。

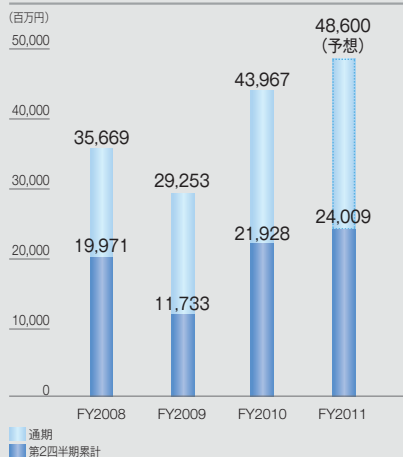
当期の下半期は、欧米経済の停滞や急激な為替変動などの不安定な環境が予想されるなか、新車用部品市場においては、好調な韓国完成車メーカーの需要に対応する韓国を中心に、生産能力の増強をすすめ、販売強化に努めます。補修用部品市場においては、海外生産拠点の生産性向上と海外調達ルートの拡充を通じてコスト競争力を強化していきます。

以上から、通期の連結業績は、売上高48,600百万円(前年同期比10.5%増)、営業利益3,100百万円(同8.0%増)、当期純利益1,300百万円(同8.5%減)を見込んでおります。

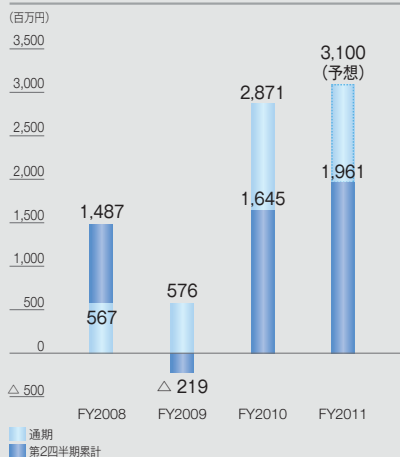
財務ハイライト

FINANCIAL HIGHLIGHTS

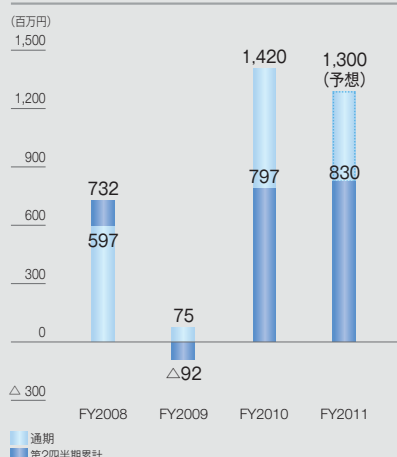
売上高



営業利益



四半期(当期)純利益



GMBは、こんな会社です。

I GMBの製品



駆動・伝達および操縦装置部品



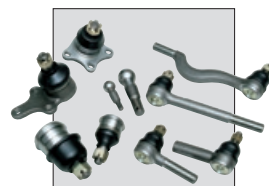
ユニバーサルジョイント



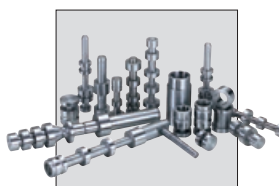
ステアリングジョイント



等速ジョイント



サスペンション



ハルブスプール



ピニオン・シャフト

エンジン部品



ウォーターポンプ



ファンクラッチ

ベアリング



テンショナーベアリング



アイドラーベアリング



ボールベアリング

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期末 | 前期末 |
|-----------|---------|--------|
| 流動資産 | 22,328 | 20,290 |
| 固定資産 | 18,904 | 17,966 |
| 資産合計 | 41,233 | 38,257 |
| 流動負債 | 15,039 | 14,155 |
| 固定負債 | 6,864 | 6,140 |
| 純資産 | 19,329 | 17,961 |
| 負債及び純資産合計 | 41,233 | 38,257 |

POINT

当期の設備投資は、韓国・中国の生産拠点の生産能力の拡充を中心に、年間40億円を計画しております。上半期では約17億円の設備投資を実施いたしました。

連結キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

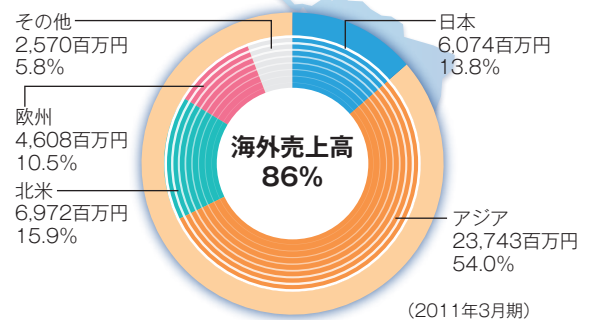
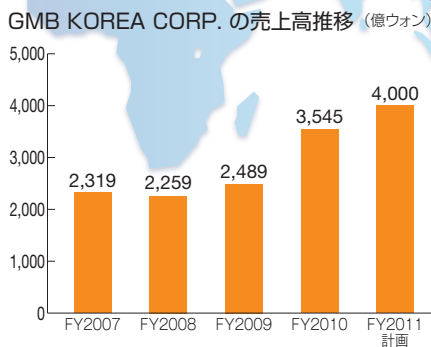
| 科目 | 当第2四半期累計 | 前第2四半期累計 |
|------|----------|----------|
| 営業CF | 962 | 719 |
| 投資CF | ▲1,891 | ▲1,642 |
| 財務CF | 493 | 869 |

POINT

上半期は、運転資金と設備投資資金の資金需要拡大を金融機関からの借入金やリースによって補った結果、有利子負債は約6億円増加しました。

独立系の自動車部品メーカーとして、アジア新興国を中心に独自のグローバル供給体制を確立しています。

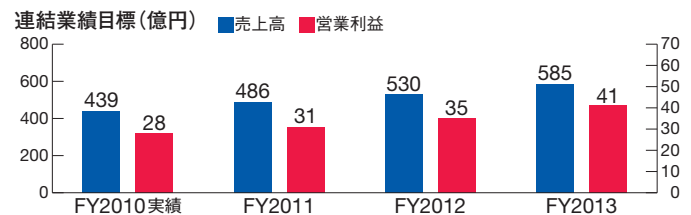
GMBは独立系の自動車部品メーカーとして、韓国系をはじめとする世界の自動車メーカー部品メーカーと取引をしております。また、海外におきましては、修理・交換専門部品メーカーとしてのブランドも確立しております。いち早く海外展開を進めながら、製品によっては世界トップレベルの量産規模を誇るまでに成長しております。海外のグループ生産拠点を有効活用して、グローバルでタイムリーな製品供給ニーズに対応することができます。



新中期経営計画（2011年度～2013年度）をスタート

近年の自動車業界では、国内市場が縮小傾向にあるなかで、新興国を中心とした海外需要は依然として拡大しておりますが、東日本大震災や為替変動など急激な環境変化にも晒されており、グローバルかつ柔軟に対応できる生産・物流体制が求められております。さらに、環境対応製品の広がりも技術的な対応課題となっております。一方、補修用部品市場においては、自動車保有台数が世界的に増加傾向にあるなかで、引き続き厳しい価格競争が続いており、これまでの海外生産移管だけではコスト供給面での対応が難しい状況となりつつあります。

このような環境変化に対応しつつ、事業を拡大していくための中期的な経営の方向性として、「既存基盤(規模・量産技術)を活かした成長と収益確保」と「今後の成長アイテムの開発と新たな加工技術の確立」を掲げております。



事業拡大戦略

| | 新車用部品 | 補修用部品 |
|------|-------------------------------|------------------------|
| 市場浸透 | 駆動・伝達系の新車用部品需要に対応した生産能力増強 | 既存製品における品揃えの強化 |
| 製品開発 | 軽量化・電気化需要に対応した新素材・電動部品の開発 | ブランド力を活かした取扱製品の拡大 |
| 市場開拓 | 日系・中国民族系・欧米系メーカーへの営業強化、非自動車分野 | BRICs諸国をはじめとする未開拓・有望市場 |

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結損益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期累計 | 前第2四半期累計 |
|--------|----------|----------|
| 売上高 | 24,009 | 21,928 |
| 営業利益 | 1,961 | 1,645 |
| 経常利益 | 1,663 | 1,359 |
| 四半期純利益 | 830 | 797 |

POINT

欧州向けユニバーサルジョイントや韓国新車用部品市場におけるバルブスプール、等速ジョイントなど販売が増加したことにより、連結売上高は前年同四半期比9.5%増となりました。

セグメント情報

(単位:百万円)

| 科目 | 当第2四半期累計 | 前第2四半期累計 |
|---------|----------|----------|
| 日本 | | |
| 外部売上高 | 6,287 | 6,249 |
| セグメント利益 | 444 | 371 |
| 米国 | | |
| 外部売上高 | 2,691 | 2,875 |
| セグメント利益 | 129 | 56 |
| 韓国 | | |
| 外部売上高 | 14,423 | 12,300 |
| セグメント利益 | 1,186 | 904 |
| 中国 | | |
| 外部売上高 | 636 | 450 |
| セグメント利益 | 50 | 243 |
| タイ | | |
| 外部売上高 | 167 | 99 |
| セグメント利益 | 140 | 138 |

POINT

中国の連結子会社2社の製造拠点において、中国国内向けの販売が増加しましたが、素材価格の上昇などにより採算が悪化した結果、セグメントは増収減益となりました。

会社概要

COMPANY PROFILE

(2011年9月30日現在)

商号 GMB株式会社
 会社設立 1962年5月
 資本金 838,598,000円
 代表者 代表取締役会長 松岡信夫
 代表取締役社長 阪口有一
 従業員数 連結 2,624名 単体 408名
 事業所 本社・奈良工場
 〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
 八尾工場
 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目36番1号
 グループ会社 GMB KOREA CORP.(韓国 慶尚南道昌原市)
 GMB NORTH AMERICA INC.(アメリカ ニュージャージー州)
 青島吉明美機械制造有限公司(中国 山東省萊西市)
 青島吉明美汽车配件有限公司(中国 山東省即墨市)
 THAI GMB INDUSTRY CO.,LTD.(タイ プラチンプリ県)
 THAI KYOWA GMB CO.,LTD.(タイ プラチンプリ県)

株式の状況

STOCK INFORMATION

(2011年9月30日現在)

発行可能株式総数 19,000,000株
 発行済株式の総数 5,212,440株
 株主数 2,002名
 大株主

| 株主名 | 持株数(株) | 持株比率(%) |
|-------------------------------|-----------|---------|
| 松岡 信夫 | 1,096,775 | 21.0 |
| 松岡 登志夫 | 700,350 | 13.4 |
| 松岡 光子 | 416,375 | 8.0 |
| 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) | 373,600 | 7.2 |
| 松岡 百合子 | 284,625 | 5.5 |
| GMB従業員持株会 | 267,970 | 5.1 |
| 松岡 弘枝 | 122,500 | 2.4 |
| 金本 順子 | 98,750 | 1.9 |
| 松岡 祐吉 | 76,125 | 1.5 |
| 飯野 達人 | 62,300 | 1.2 |

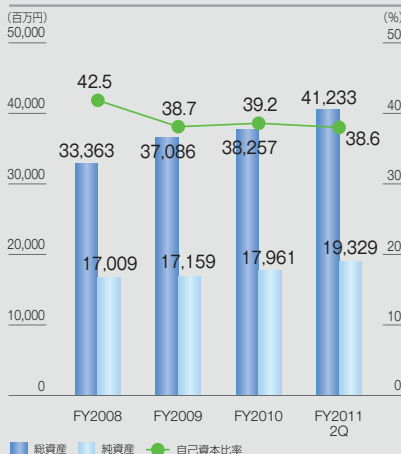
株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
 上場証券取引所 大阪証券取引所市場第二部
 公告の方法 日本経済新聞に掲載
 証券コード 7214

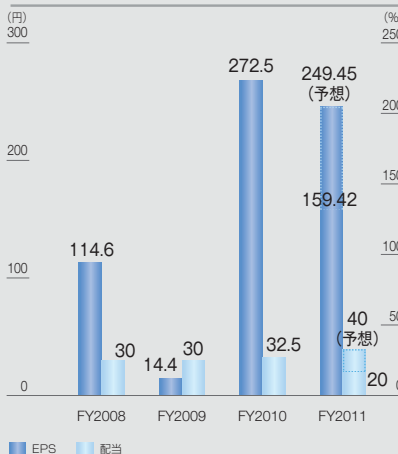
(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

総資産／純資産／自己資本比率



EPS／配当



ROA／ROE

